

令和2年青森県人口動態統計(概数)の概況 <概要版>

令和3年6月
青森県健康福祉部健康福祉政策課

＜調査結果のポイント＞

1 出生数は減少が続いており、過去最少。合計特殊出生率は近年低下しており、全国を下回った。

○出生数 R1 : 7,170人 → R2 : 6,837人 (▲333人)
 ○合計特殊出生率 R1 : 1.38 (全国36位) → R2 : 1.33 (全国36位→) ※全国 R1 : 1.36 → R2 : 1.34

2 疾病別三大死因の死亡数の減少により、全体の死亡数・死亡率が減少。

	死亡数			死亡率(人口10万対)		
	R1	R2	増減	R1(全国順位)	R2(全国順位)	増減
総数	18,424人	17,905人	△519人	1,485.8(3位)	1,461.6(2位↓)	△24.2
悪性新生物	5,125人	4,988人	△137人	413.3(2位)	407.2(2位→)	△6.1
心疾患	2,805人	2,714人	△91人	226.2(7位)	221.6(7位→)	△4.6
脳血管疾患	1,611人	1,455人	△156人	129.9(5位)	118.8(7位↑)	△11.1

3 乳児・周産期死亡率は減少、新生児死亡率は微増。

	死亡数			死亡率 (乳児・新生児は出生千対、周産期は出産千対)		
	R1	R2	増減	R1(全国順位)	R2(全国順位)	増減
乳児死亡	23人	18人	△5人	3.2(1位)	2.6(5位↑)	△0.6
新生児死亡	15人	15人	0人	2.1(1位)	2.2(2位↑)	+0.1
周産期死亡	36人	32人	△4人	5.0(2位)	4.7(2位→)	△0.3

4 自殺者数は増加するも、長期的には減少傾向。

○自殺者数 R1 : 209人 → R2 : 238人 (+29人) ※H15年値(576人)の41.3%
 ○自殺率 R1 : 16.9 (全国17位) → R2 : 19.4 (+2.5) (全国4位↓)

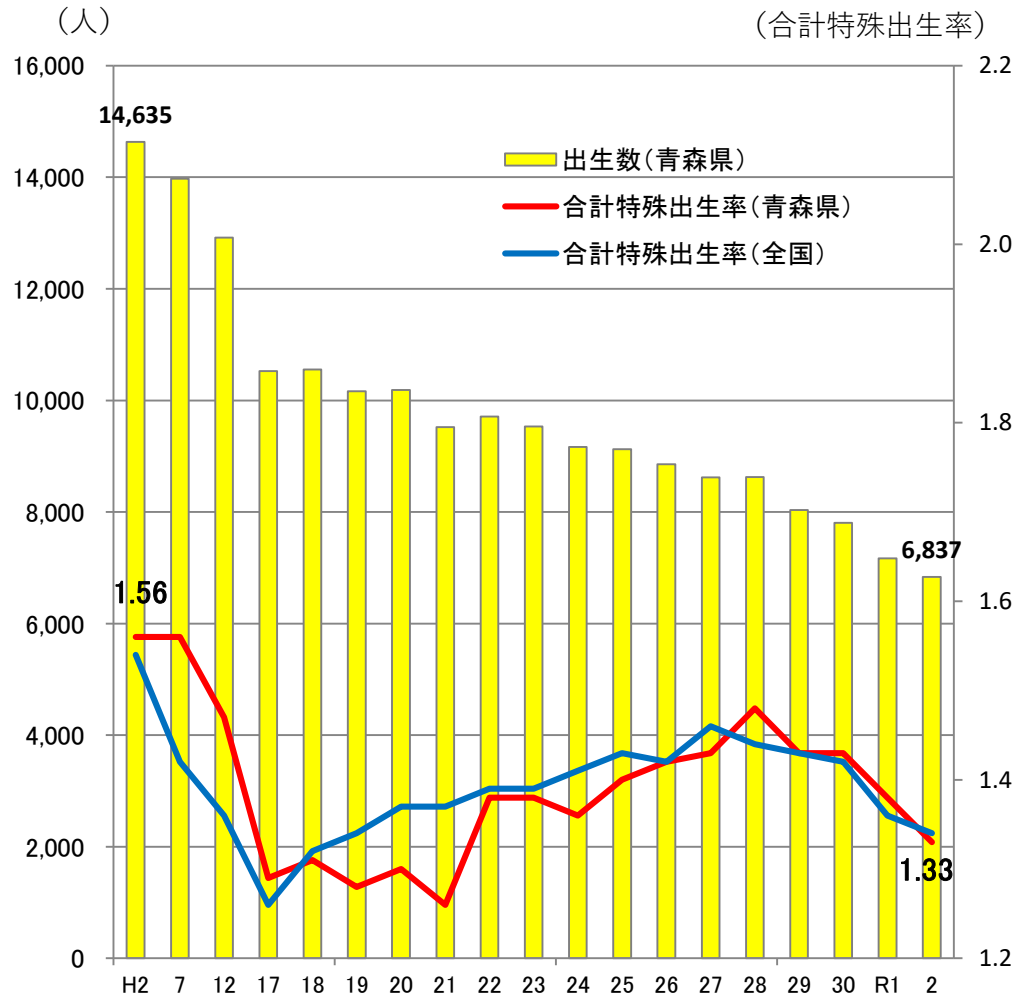
1 出生数は減少が続いており、過去最少。

合計特殊出生率は近年低下しており、全国を下回った。

○出生数 R1 : 7,170人 → R2 : 6,837人 (▲333人)

○合計特殊出生率 R1 : 1.38 (全国36位) → R2 : 1.33 (全国36位→) ※全国 R1 : 1.36 → R2 : 1.34

出生数・合計特殊出生率の推移



県の取組

1 あおもり働き方改革推進企業認証制度事業

- ・労働者の仕事と子育ての両立への希望を実現するため、「働き方改革」に取り組む企業を認証・支援する「あおもり働き方改革推進企業認証制度」の運用

2 乳幼児はつらつ育成事業

- ・未就学児を対象に市町村が給付した医療費の自己負担の2分の1を助成

3 地域子ども・子育て支援事業

- ・市町村が実施する病児保育や一時預かりなどの地域子ども・子育て支援事業への取組を促進し、満足度の高い保育を推進

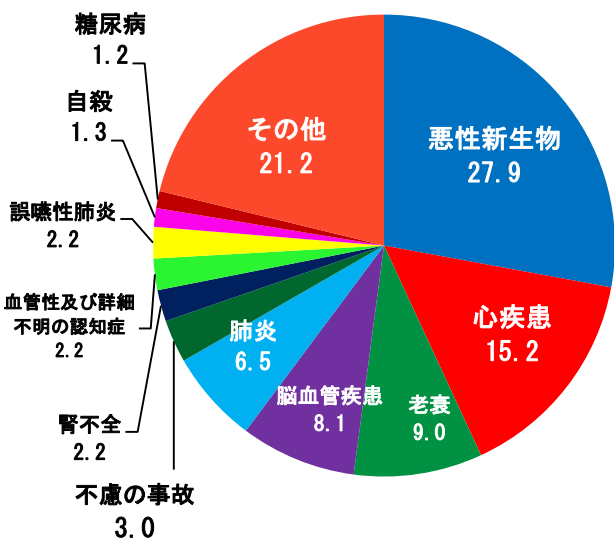
4 家庭福祉対策教育支援貸付費補助事業

- ・大学進学にあたり必要となる費用の捻出が困難な世帯や、児童養護施設入所児童等に対し奨学金を貸付

2 疾病別三大死因の死亡数の減少により、**全体の死亡数・死亡率が減少**。

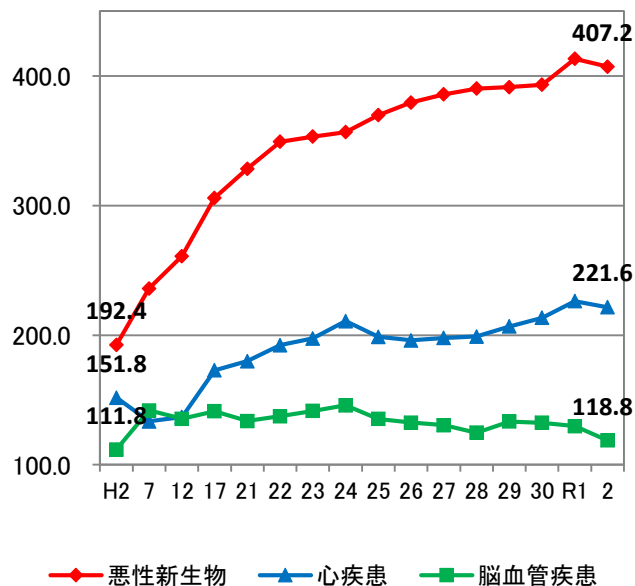
	死亡数			死亡率(人口10万対)		
	R1	R2	増減	R1	R2(全国順位)	増減
総数	18,424人	17,905人	△519人	1,485.8(3位)	1,461.6(2位 ↓)	△24.2
悪性新生物	5,125人	4,988人	△137人	413.3(2位)	407.2(2位 →)	△6.1
心疾患	2,805人	2,714人	△91人	226.2(7位)	221.6(7位 →)	△4.6
脳血管疾患	1,611人	1,455人	△156人	129.9(5位)	118.8(7位 ↑)	△11.1
肺炎	1,321人	1,160人	△161人	106.5(7位)	94.7(5位 ↓)	△11.8
糖尿病	223人	209人	△14人	18.0(1位)	17.1(3位 ↑)	△0.9

○令和2年死因別構成比



疾病別三大死因の死亡率の推移

(人口10万対)



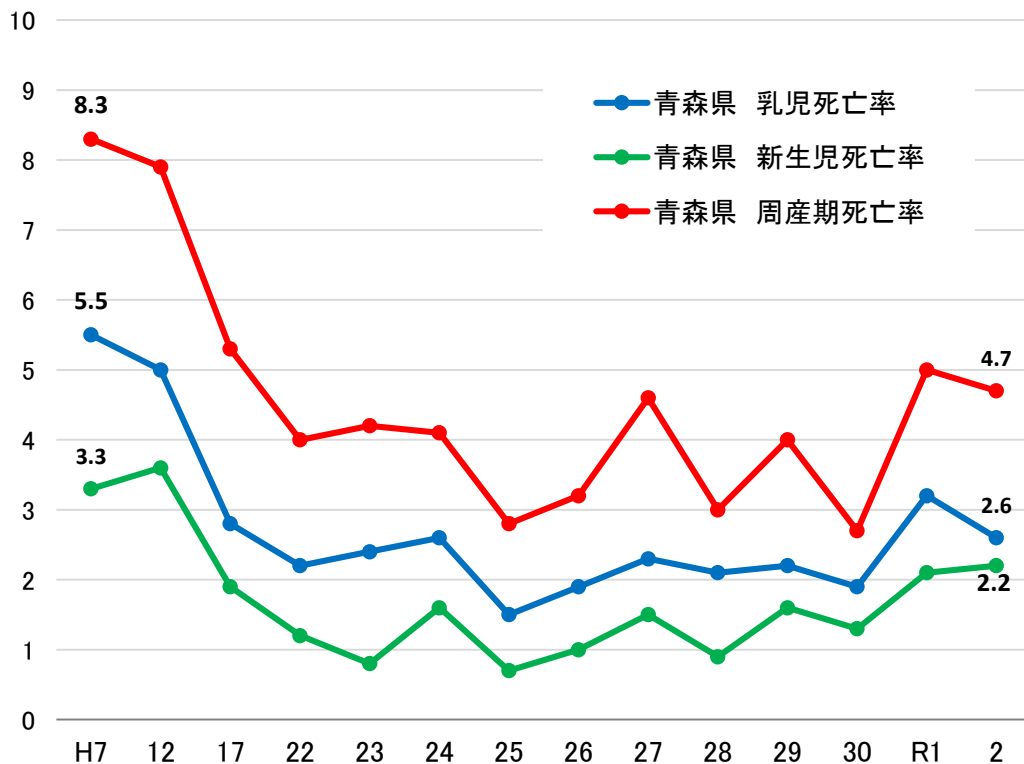
県の取組

- がんの早期発見・早期治療のための取組**
働き盛り世代とその家族のがん検診に関する環境整備、市町村が行う大腸がん検診の未受診者対策の支援、がん検診の精度向上に向けた市町村への助言等
- 青森県健康経営認定制度の推進**
県内において「健康経営®」(*)に取り組む事業所を青森県健康経営事業所」と認定し、働き盛り世代の健康づくりを推進(R3.5.31現在で308事業所を認定)
(*)「健康経営®」: 特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標
- 女性発信！農業者・漁業者の健やか力向上 事業**
農協、漁協の女性部と連携した体験型セミナー等の開催による第一次産業就業者の健康づくりの取組の推進
- 糖尿病と歯周病を切り口とした医科・歯科連携事業**
相互に影響を及ぼす糖尿病と歯周病について、医科歯科連携体制の検討、構築及び医科歯科合同研修会等の開催による両疾患の関連について普及啓発

3 乳児・周産期死亡率は減少、新生児死亡率は微増。

	死亡数			死亡率 (乳児・新生児は出生千対、周産期は出産千対)		
	R1	R2	増減	R1(全国順位)	R2(全国順位)	増減
乳児死亡	23人	18人	△5人	3.2(1位)	2.6(5位 ↑)	△0.6
新生児死亡	15人	15人	0人	2.1(1位)	2.2(2位 ↑)	+0.1
周産期死亡	36人	32人	△4人	5.0(2位)	4.7(2位 →)	△0.3

乳児・新生児・周産期死亡率の推移

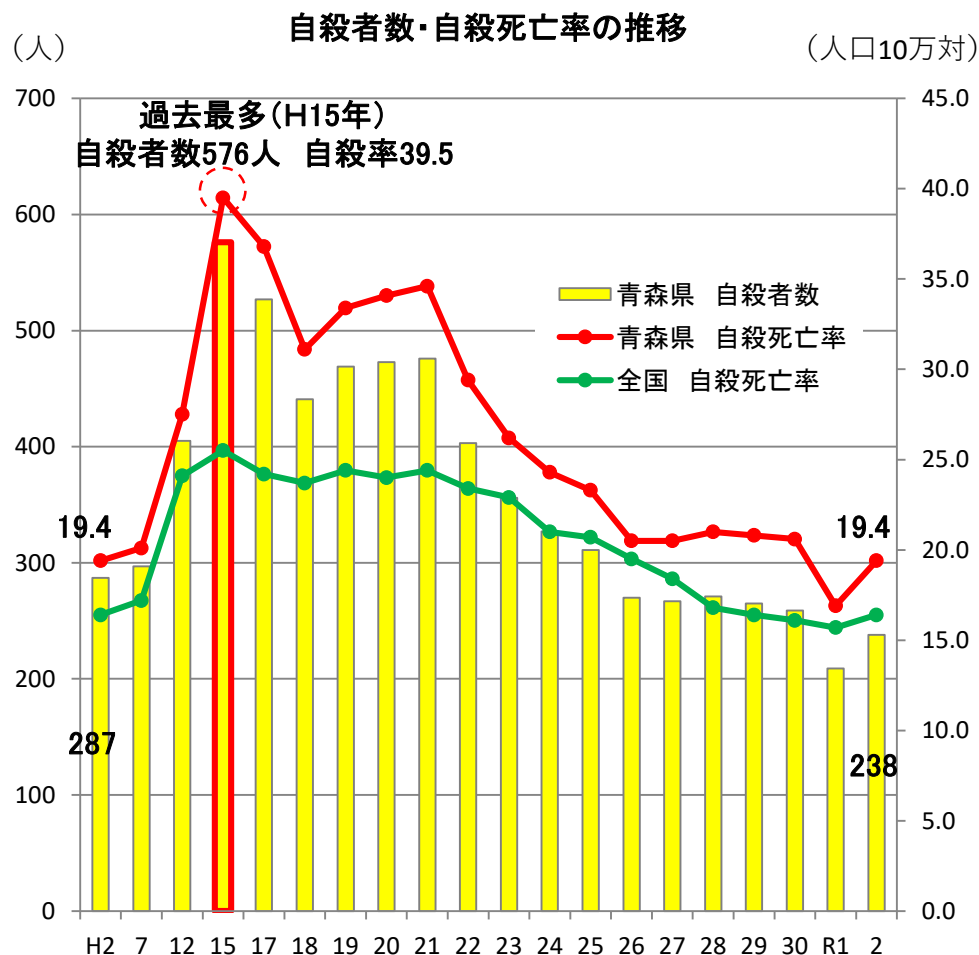


県の取組

- 青森県立中央病院総合周産期母子医療センター**
 (平成16年10月から稼働開始)を中心とした「青森県周産期医療システム」の運用
 - 総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター等の機能分担と連携による24時間対応可能な周産期の救急対応
 - 母体・胎児搬送及び新生児搬送、並びに母体胎児集中治療室(MFICU)、新生児集中治療室(NICU)等の確保を含めた周産期医療の提供が可能な体制
- ハイリスク妊産婦への支援強化**
 - 総合周産期母子医療センターを利用する患者・家族のための待機宿泊施設(ファミリーハウスあおもり)開設による利便性向上・負担軽減
 - 周産期母子医療センターに遠方から通院するハイリスク妊産婦が早期から安心して治療を受けられるよう、交通費等の支援体制を整備

4 自殺者数は増加するも、長期的には減少傾向。

○自殺者数 R1 : 209人 → R2 : 238人 (+29人) ※H15年値 (576人) の41.3%
 ○自殺死亡率 R1 : 16.9 (全国17位) → R2 : 19.4 (+2.5) (全国4位↓)



県の取組

1 いのち支える青森県自殺対策計画の推進

- (1) 重点施策4分野の取組推進
 高齢者対策、生活困窮者対策、勤務・経営問題対策、子ども・若者対策のそれぞれのリスク要因に着目した効果的な支援
- (2) 包括的基盤強化事業
 広く県民に向けた相談窓口の周知やワンストップ型の相談事業等の実施、自殺対策を民間レベルで推進する団体への支援、自殺未遂者支援、職域におけるゲートキーパー養成など幅広い取組
- (3) 市町村自殺対策計画推進の支援住民の暮らしに密着した地域の特性に応じた自殺対策が推進されるよう、市町村支援を強化